

Press Release  
報道関係者各位



2020年8月20日  
株式会社旭テクノロジー

## 【手の中に農業】

日本初、完全自律飛行及び葉色解析サービス「いろは」  
連携による作物の様々な解析が実現！

株式会社旭テクノロジー（本社：兵庫県姫路市、代表取締役：幸長保之、以下：当社）は、8月20日より、米国シリコンバレーに研究開発の拠点を置く世界レベルの研究開発チームを擁するEAVISION社（本社：中国）によって開発された完全自律飛行ドローン（型式名：EA2020）の取扱いを開始します。

現在、農業従事者が抱えている重労働作業や作物の発育不良の問題を解決する手段として、本機体で農薬散布を実施することにより重労働作業の軽減や農薬散布作業の効率化、減薬野菜の育成を実現し、最終的には農作業時間の短縮化や作物収穫率の向上、収益率の向上が見込まれます。

当社開発のドローンの取扱いを通じ、これからの農業を「楽しく・かっこよく」貢献していきます。

※EA2020にかんする情報はこちらから

[https://atcl-dsj.com/drone\\_service/ea2020/](https://atcl-dsj.com/drone_service/ea2020/)



×



楽しく・かっこよく手の中に農業（※特許出願中）

### ①ネットワークRTK搭載

これまでドローンはGPSのみでの飛行を行ってきましたが、受信できるGPS数が少なかった場所や時間帯により、測位精度の正確性に欠けていた部分がありました。

ネットワークRTKという基準局(Base Station)からの補正情報を組み合わせる事により、現場で取得した衛星データと周辺の電子基準点の観測データから作成された補正情報を組み合わせ、リアルタイムで効率的に測量を行う方式で、これまで行ってきた現場

での基準局の設置を行う必要がなくなります。

これにより高精度な位置情報補正ができるため、散布エリア設定範囲内で、より正確な散布ができ、且つ設定範囲外への誤散布防止や農薬浪費の削減を実現します。

また自動障害物回避機能を搭載しており、回避する方向及び高さを瞬時に判断し、その状況に応じた最適な方法(垂直、水平の両移動可)で、高いレベルでの安全運用を実現し、異なる地形や段差等に対しても、作物に合った高さで農薬散布することで散布量の調整ができ、飛散散布の割合減少が実現します。

## ② 「いろは」との連携

株式会社スカイマティクス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：渡邊善太郎、以下：スカイマティクス）が提供する葉色解析サービス「いろは」と連携させる事が可能となりました。


「いろは」を連携する事で、ドローンで撮影した作物をクラウド上で処理し、最新の画像処理解析技術とAI技術により作物の健康状態を色別に判断し、作物の発育状況確認が可能になりました。

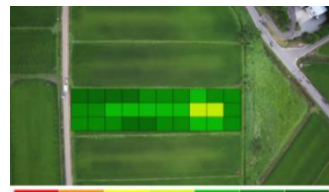
EA2020と「いろは」を組み合わせ、ネットワークRTKと三位一体で完全自律飛行も実現できます。

また自律飛行させるにあたり、飛行経路を手持っているスマートフォンにて経路計画し画面タップにより開始できるため、人が操縦するリスクや人が移動して散布する必要がなくなり、効率よく且つスマートに楽しみながら手の中での農業を実現できます。

【新開発農薬散布ドローンEA2020】

×

【葉色解析サービス】  IROHA



## 【会社概要】

株式会社旭テクノロジー

所在地：〒670-0026 兵庫県姫路市岡町 5 番地OSS ビル 3F

URL：<https://atcl.co.jp/>

代表者：代表取締役 幸長保之

資本金：6600 万円（資本準備金 800 万円を含む）

事業内容：プラント事業・再生可能エネルギー事業・ドローン事業

株式会社スカイマティクス

所在地：〒103-0021東京都中央区日本橋本石町4-2-16Daiwa日本橋本石町ビル6F

URL：<https://skymatix.co.jp/>

代表者：代表取締役社長 渡邊善太郎

資本金：1億円（資本準備金含む）

事業内容：産業用リモートセンシングサービスの企画・開発・販売

※デモにつきましては、自社圃場にて実施中！

本件に関するお問い合わせ先

株式会社旭テクノロジー

ドローン事業部 広報

担当：天野（あまの）・内海（うつみ）

TEL:079-290-5691 Mail:dsj@atcl.co.jp